

製鐵所現況

遠からず全能力發揮

四千の工夫は職を失ふ

職夫供給業者と下宿屋の大困り

既報の如く製鐵所各工場は九日それが丁度今回の騒擾を見懸けより操業を回復したるが聞く所俄に發會式を擧たから世間で御に依れば事變發生と同時に門警警ねの如き想像を嵩がかる、の局八幡驛構内に二瀬炭山より炭は尤もの事と思ひます併し吾々の如く従前の内情を知る者は製鐵所内密の連絡あるにはめらざるかなど思はれ付かぬこゝです又製鐵所が三派に對する待遇に寛赦の用心を用おるか云ふのですか製鐵所としては一回の如き事變なき時は所謂一視同仁主義にて決して二途の取扱を爲す積りではありませぬ然れども今後勞友會に對しては彼れ等が如何なる態度を執るか其出陣次第にて臨機の處置を執るかも知れませぬ夫も決して當かより豫定して置く云ふ程念頭に懸けて居る譯でもありませんぬ會員數ですか勞友會は四千さか五千さか包容して居る様に吹聴するさうですが事實は吾々の見所では千五百位ならん友愛會は約六百今回出來た同志會が三千以上なるべく認めて居ります夫れも正確の事は分らぬ云ふは會員名簿を秘密にして公表せぬから想像に過ぎぬものと承

製鐵所竹下 工場課長談

本月七日當所職工同志會の發會式を擧たるに付製鐵所が後援を與へ過激派たる勞友會に對抗せしめん計略にあらずやとの疑問です夫れは全く事實無根にて少しも片様の内情なきことを斷言致します同志會の組織成りたることは昨年十月以前にて其當時發會式を擧ぐる筈なりしも會場の都合も何かにて延引して居る云ふ事は聞いて居ました知せられたし

忽ち生活難に陥る

臨時工夫の半數下宿屋に徒食

製鐵所の作業は稍舊に復したるも臨時工夫の就役を許さるゝものは事變前の約半數にして他の半數約四千、人計りは全く職を失ひたものが左なきに素貯蓄あるものにあらず日暮しのものなれば忽ち生活難に陥り

職夫の爲め協議會を開能せしが行するもの約三百名内外別に協同會云ふものなく會員中より交るく起て演說的に或は事變に對する感想談或は経歴談或は他の地方に起りし罷業談或は今宵の決心覚悟に關する意見等隔々に涉りこぞ三極まりたるこゝもなかりしが談話の交換につき演者も頗る力痛を入れた様だが聴者も稍緊張の氣分を以て迎合したのは今度製鐵所が他方面の例に倣ひ何等かの名義の下に多少たりとも解職者を出す様の事があれば吾々は一大決心を爲し最後の勝利を期せざるべからず云ふ一點であつた様に思ふが中筒袖の老父演壇に起ち總叫して曰く余は天保生れにて肥後の山奥のものなり木炭賣りに此隣家に來り今晚の催しあるを聞き参加せしなり三年前滑稽的で聴者の感動を唆りたるは當夜の一異彩なり幾ら理事の一人は曰く事變後警察の取締警察非常に嚴格を極め爲めに會員の當本部に出入するもの杜絶したり吾々は決して終始粗暴過激の行動を以て目的を達せんことをものにあらず努めて健康の態度と手段によつ最後の解決を望むのである故に警察署長に千見し取締の手を緩められん事を哀願せしに署長も大に之を諒せられ今夜も斯の如く寛大の取扱に出られたるは大に感謝する所であると同時に今後は會員は何等恐怖するにも遠慮するに及ばぬから従前の如く頻繁に出入せられんことを望む云ふ事であつたが成る程是迄の如く警官憲兵等物々しき警戒線を張らでもなく至極平和状況なりし午後十時過無事閉會跡にては委員評議員の協議會を開けり